

記者発表（配布）資料

平成23年(2011年)2月9日

部 課 名	課 長 名	班 長 名	担当者氏名	連絡先・内線
農林水産部畜産振興課 環境生活部自然保護課	藤山 繁 三輪芳久	衛生・飼料班 作間誠司 自然・野生生物保護班 佐伯治彦	石井 俊昭 山本 富夫	083-933-3434(3434) 083-933-3050(3050)
発表内容の 関係地域	[全県]、岩国、柳井、周南 山口 防府、[宇部]、山陽小野田、下関、 長門、萩、首都圏			

常盤公園内のコクチョウの高病原性鳥インフルエンザの 疑い事例について

本日、常盤公園内で飼養されているコクチョウ（死亡）について簡易検査を実施した結果、陽性と確認されましたので、下記のとおりお知らせします。

記

1 発生状況

- (1) 年 月 日：平成23年2月9日
- (2) 発生場所：宇部市常盤公園内
- (3) 発生状況：2月9日朝、死亡したコクチョウを収容、中部家保に搬入
- (4) 検査結果：簡易検査で陽性（宇部市には連絡済み）

2 対応の経緯

- | | | |
|------|-------|-------------------------|
| 2月9日 | 10:00 | 常盤公園の職員が死亡したコクチョウを発見 |
| | 11:50 | 中部家保に死亡後搬入 |
| | 12:15 | 簡易検査で陽性を確認 |
| | 13:30 | 遺伝子検査を実施（判定は19時30分頃の予定） |

3 今後の対応

- (1) 半径10km以内にある家きん飼養農場等への緊急立ち入り調査を実施
- (2) 2月3日から消石灰の緊急配布を実施しており、半径10km以内の養鶏農家等へは配布済み
- (3) 野鳥及び飼養鳥への対応
 - ① 常盤公園内の対応について宇部市と連携して防疫対応を実施
 - ② 野鳥の監視体制の強化（半径10km以内）
 - ③ きらら浜自然観察公園の警戒強化（監視、消毒、来場者への注意喚起）

高病原性鳥インフルエンザは、現場で取材される際などに、靴底や車両からウイルスが拡散する懸念があります。このため、発生場所はもとより、その周辺における取材については、厳に慎むようお願いいたします。